

多喜浜・大島地区集落において、人と農地の問題解決のための会合が行われ、その結果に基づき人・農地プランを決定したので、下記のとおり公表する。

平成31年3月25日

新居浜市長 石川 勝行

記

1. 会合の対象とした区域

⑤多喜浜・大島地区(【多喜浜】新田、阿島、荷内、白浜、東浜、黒島【大島】上の町、中の町、築町、西の町、宮西町、和井田)

2. 会合の結果を取りまとめた年月日

平成31年3月19日

3. 今後の地域の中心となる経営体の状況

○ 経営体数

法人	1 経営体
個人	3 経営体
集落営農（任意組織）	1 経営体

○ 農地の集積面積

2. 8ha（区域内の農地面積181ha、集積率2%）

4. 今後の地域農業の在り方

多喜浜・大島地区は新居浜市の東端の地域であり、農振農用地（青地）については当地区の東端にある荷内及び大島地区に指定されている。

多喜浜地区の海側の地域は工業団地が造成され、企業立地が進んでいる地域である。

大島地区は本市唯一の離島で果樹や畑作が中心であり、白いもの生産が有名であるが、鳥獣被害等の問題がある。

今後の地域農業としては、高齢化や担い手不足等による耕作放棄地等が増えているが、新たに大島地区において農業法人による白いもの栽培規模拡大を図っていく。また、イノシシ等による鳥獣被害が多い地区でもあり、今後対策が必要である。